

電子黒板&タブレット連携アプリケーションソフトウェア

eトーキー *GL50* *for School*

インストールと環境設定ガイド

(電子黒板用アプリ Ver. 1. 3. 3. 1)

(電子黒板用サーバーアプリVer. 1. 3. 3. 1)

(教師用アプリ Ver. 1. 3. 3. 1)

(生徒用アプリ Ver. 1. 3. 3. 及び、1. 3. 3. 1)

Talkie

株式会社トーキーシステム

もくじ

もくじ

もくじ	2
-----	---

はじめに

はじめに	3
システム概要と必要なアプリケーションソフトウェア	3
動作に必要なシステム環境	4

インストールの手順

電子黒板用アプリ	6
教師用アプリ	10
生徒用アプリ	11

環境設定の手順

ネットワークの設定	17
関連アプリのインストール	20

はじめに

はじめに

このたびは、電子黒板&タブレット連携アプリケーションソフトウェア<e トーキー-GL50 for School>（以下<e トーキー®>と呼称）をご利用頂きまして、大変ありがとうございます。

本書では、電子黒板用アプリ、教師用アプリ、生徒用アプリそれぞれのインストール方法、及び、ネットワークの設定に関する情報について説明します。

システム概要と必要なアプリケーションソフトウェア

下の図に<e トーキー®>システムの基本構成図を示します。



動作に必要なシステム環境

1. 電子黒板用 P C

項目	内容
ソフトウェア	① e トーキーGL50 for School サーバーアプリ ② e トーキーGL50 for School アプリ ※ソフトウェアは生徒用タブレットの接続台数により以下の4タイプを提供 生徒用タブレットの接続台数：48・35・24・15 クライアント版
動作環境	OS : Windows 7 Service Pack 1 (32 または 64bit), Windows 8 (32 または 64bit) ※Windows8.1 へのアップグレードを推奨。 Windows 8.1 (32 または 64bit) Windows10 (32 または 64bit) CPU : インテル Core2Duo 1.66GHz 以上

2. タブレット端末 (Windows)

項目	内容
ソフトウェア	e トーキーGL50 for School 教師用アプリ 及び、 e トーキーGL50 for School 生徒用アプリ { wa タイプ : Windows 7, 8, 8.1,10 の、ノート P C やデスクトップ P C など、 キーボード、マウスで操作するタイプの P C 用。 wz タイプ : Windows 8, 8.1 のタブレット P C 用。 Wz10 タイプ : Windows10 のタブレット P C 用。
動作環境	OS : Windows 7 Service Pack 1 (32 または 64bit), Windows 8 (32 または 64bit) ※Windows8.1 へのアップグレードを推奨。 Windows 8.1 (32 または 64bit) Windows10 (32 または 64bit) CPU : インテル Core2Duo 1.66GHz 以上 Wi-Fi 通信機能 : 802.11 a/b/g/n

3. タブレット端末 (Android)

項目	内容
ソフトウェア	e トーキーGL50 for School Android 生徒用アプリ
動作環境	OS : Android 4.0 以降 Wi-Fi 通信機能 : 802.11 a/b/g/n

4. タブレット端末 (iOS)

項目	内容
ソフトウェア	e トーキーGL50 for School iOS 生徒用アプリ
動作環境	OS : iOS6 , iOS7 , iOS8 , iOS9 Wi-Fi 通信機能 : 802.11 a/b/g/n

5. 無線LAN機器

項目	内容
無線LAN機器	<ul style="list-style-type: none">・スループットの大きいIEEE802.11n を推奨します。・無線タブレットの使用台数とWi-Fi アクセスポイント (AP) の仕様により、アクセスポイントの複数化が必要になる場合があります。・複数の教室で利用される場合は、教室間の干渉の可能性がります。アクセスポイントの選定と設置時の調整が必要になる場合があります。

※上記は標準的な要求システム環境です。コンテンツやご利用環境により上記環境を満たしていてもスムーズなコンテンツ作成・配信・表示が出来ない場合もあります。

※上記の内容は、<e トーキー®>アプリケーションソフトウェアのバージョンアップにより随時変更しますのでご了承ください。

インストールの手順

電子黒板用アプリ（WindowsPC）

【 Ver.1.3.3.1 インストールの流れ 】

- ① まず、Ver.1.0.0.1 のアプリをインストールします。（電子黒板アプリのみ）
- ② 下記の説明に従って、ライセンス認証を行います。
- ③ ライセンス認証を行った後、Ver.1.3.3.1 にバージョンアップします。

1 準備するもの

次のものを準備します。

- ① 電子黒板用アプリ（e トークーGL50 本体のアプリ、及び、サーバーアプリ）
本体アプリは V.1.0.0.1 と V.1.3.3.1、サーバーアプリは V.1.3.3.1 を準備します。
- ② ライセンスキー（「ライセンス証書」に記載されています）
- ③ インストールするパソコン（動作に必要なスペックは、本書前段の「動作に必要なシステム環境」を参照してください）

2 インストール

(1) eTalkieGL50_1_0_0_1.exe (V1.0.0.1) のインストール

まず、Ver. 1.0.0.1 をインストールします。



- ① 「eTalkieGL50_1_0_0_1.exe」ファイルをダブルクリックします。
左の画面が表示されるので「次へ」をクリックします。

アプリのファイル名は、バージョン等によって変わる場合がありますのでご了承ください



- ② 左の画面になりますので、「次へ」をクリックします。



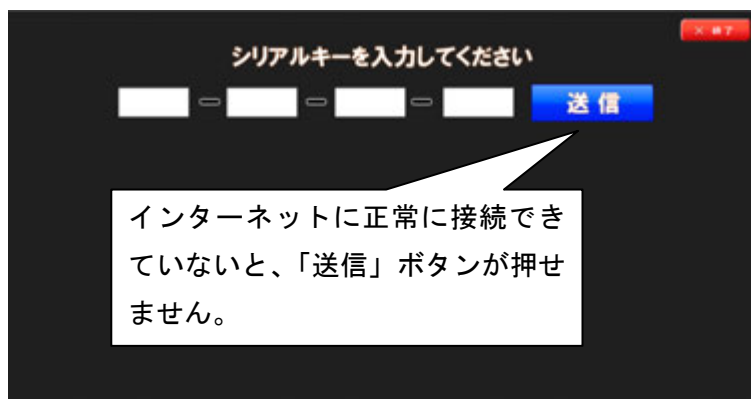
- ③ 左の画面になりますので、「完了」をクリックします。

以上の操作でインストールは完了です。
デスクトップに下のアイコンが出来ますので、このアイコンをクリックするとアプリが起動します。



(2) eTalkieGL50 (V.1.0.0.1) のライセンス認証

電子黒板用アプリはライセンス認証が必要です。次の手順で行ってください。



① インストール後、最初に電子黒板用アプリを立ち上げると左図のような画面が表示されます。

ここに、ご購入時に提供する「シリアルキー」を入力し、「送信」ボタンを押してください。

※認証作業にはインターネットに接続していることが必要です。

※認証に成功すると、電子黒板アプリが起動します。

(3) eTalkieGL50 (V.1.3.3.1) へのアップグレード

eTalkieGL50_1_3_3_1.exe (v1.3.3.1) を上記と同じ手順でインストールします。

(4) eTalkieGL50Server (V.1.3.3.1)のインストール



- ① 「eTalkieGL50Server_1_3_3_1.exe」ファイルをダブルクリックします。
左の画面が表示されるので「次へ」をクリックします。

アプリのファイル名は、バージョン等によって変わる場合がありますのでご了承ください



- ② 左の画面になりますので、「次へ」をクリックします。



- ③ 左の画面になりますので、「完了」をクリックします。

以上の操作でインストールは完了です。
デスクトップに下のアイコンが出来ますので、このアイコンをクリックするとアプリが起動します。



教師用アプリ（WindowsPC）

1 準備するもの

次のものを準備します。

- ① 教師用アプリ（eTalkieGL50Controller_1_3_3_1.exe） V.1.3.3.1
- ② インストールするパソコン（動作に必要なスペックは、本書前段の「動作に必要なシステム環境」を参照してください）

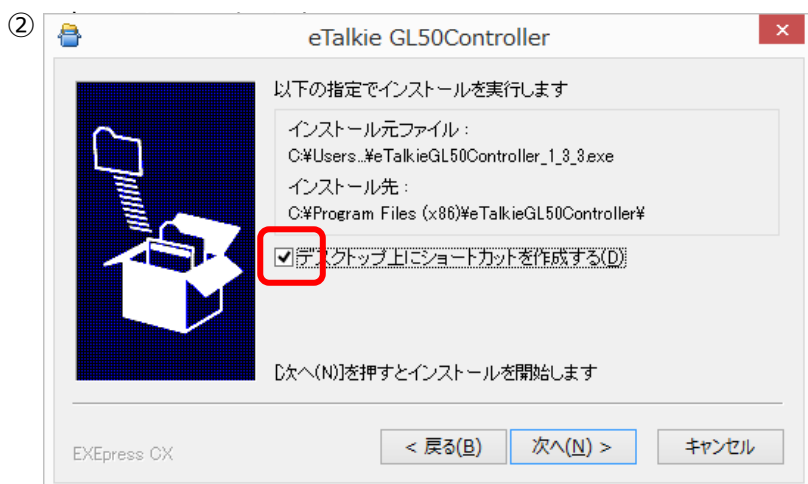
2 インストール



- ① 「eTalkieGL50Controller_1_3_3_1.exe」 ファイルをダブルクリックします。

左の画面が表示されるので「次へ」をクリックします。

アプリのファイル名は、バージョン等によって変わる場合がありますのでご了承ください

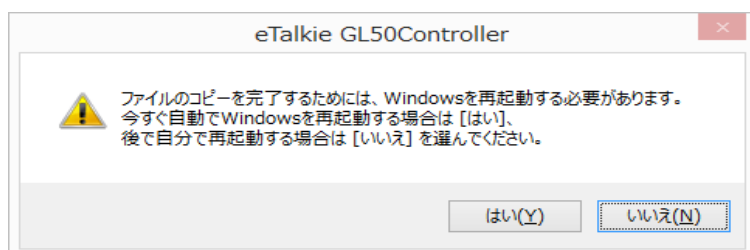


「次へ」をクリックします。

※このとき、「デスクトップ上にショートカットを作成する」のチェックボックスにチェックを入れておきます。（左図）



- ③ 左の画面になりますので、「完了」をクリックします。



- ④ お使いの PC に初めて教師用アプリをインストールした場合には、左のような画面が表示されます。
インストール後に PC を再起動する必要があります。

以上の操作でインストールは完了です。

デスクトップに下のアイコンが出来ますので、このアイコンをクリックするとアプリが起動します。

※デスクトップにアイコンが無い場合には、必要に応じてデスクトップにショートカットを作成してください。



(1) WindowsPC へのインストール

1 準備するもの

次のものを準備します。

- ① 生徒用アプリ (eTalkieGL50 C_1_3_3wa.exe、eTalkieGL50 C_1_3_3wz.exe、または、eTalkieGL50 C_1_3_3_1wz10.exe))

※Windows 版の生徒用アプリは、下記のうちいずれかを選んでインストールしてください。

eTalkieGL50 C_1_3_3wa.exe . . . Windows 7, 8, 8.1, 10 のノート PC やデスクトップ PC など、キーボード、マウスで操作するタイプの PC 用。

eTalkieGL50 C_1_3_3wz.exe . . . Windows 8, 8.1 タブレット PC 用。

eTalkieGL50 C_1_3_3_1wz10.exe . . . Windows10 タブレット PC 用。

- ② インストールするパソコン (動作に必要なスペックは、本書前段の「動作に必要なシステム環境」を参照してください)

2 インストール



- ① 「eTalkieGL50C_1_3_3wa.exe」または、「eTalkieGL50C_1_3_3wz.exe」または、「eTalkieGL50 C_1_3_3_1wz10.exe)ファイルをダブルクリックします。左の画面が表示されるので「次へ」をクリックします。

アプリのファイル名は、バージョン等によって変わる場合がありますのでご了承ください



- ② 左の画面になりますので、「次へ」をクリックします。



- ③ 左の画面になりますので、「完了」をクリックします。

以上の操作でインストールは完了です。デスクトップに下のアイコンが出来ますので、このアイコンをクリックするとアプリが起動します。



(2) Android へのインストール

1 準備するもの

次のものを準備します。

- ① 生徒用アプリ (eTalkieGL50 C_1_3_3.apk)
- ② インストールする Android 端末 (動作に必要なスペックは、本書前段の「動作に必要なシステム環境」を参照してください)

2 インストール



- ① 「eTalkieGL50 C_1_3_3.apk」ファイルをタップします。

アプリのファイル名は、バージョン等によって変わる場合がありますのでご了承ください

- ② 左の画面が表示されるので「インストール」を押します。



- ③ 左の画面で「完了」を押します。

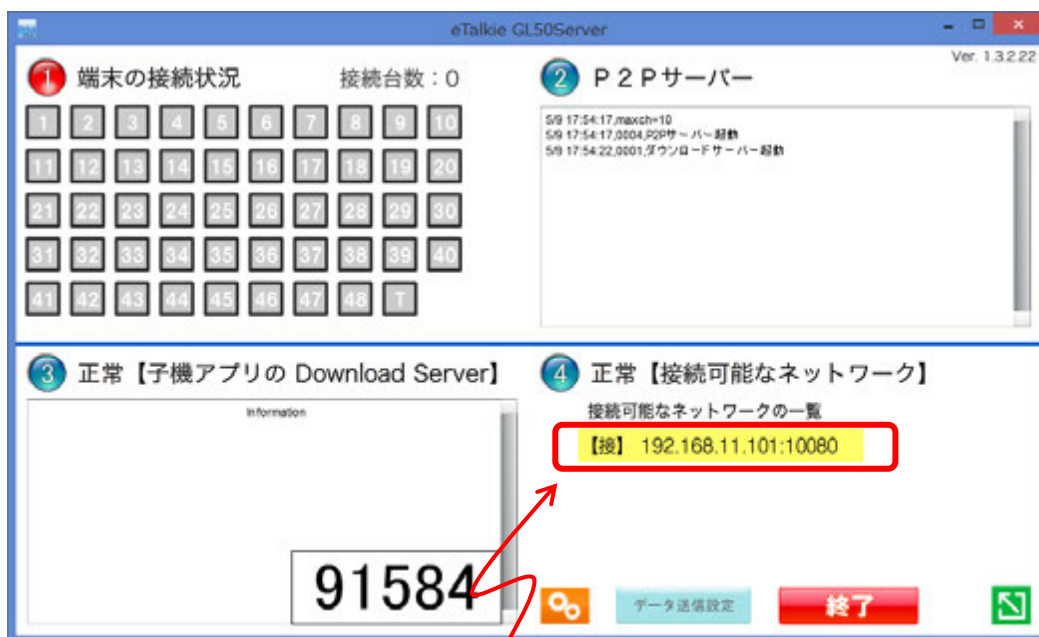
- ④ アプリ画面にアイコン (eTalkieGL50C) が追加されます。これをタップするとアプリが起動します。



※生徒用アプリ (Windows, Android) は電子黒板アプリからダウンロードできます。

【方法】

- ① 電子黒板用 PC にインストールされた「サーバー」を立ち上げます。



- ② アドレス、ポートを確認します。(上図の場合は以下の通りです。※環境により異なります)
・アドレス 192.168.11.101 ・ポート 10080

- ③ インターネットエクスプローラーなどの Web ブラウザを立ち上げ、アドレスを打ち込みます。

★Windows 用 exe ファイル (ZIP)

[http:// 192.168. 11.101:10080/wa.zip](http://192.168.11.101:10080/wa.zip) 、または、

この部分はお客様ごとに確認してください。

[http:// 192.168. 11.101:10080/wz.zip](http://192.168.11.101:10080/wz.zip)

この部分はお客様ごとに確認してください。

[http:// 192.168. 11.101:10080/wz10.zip](http://192.168.11.101:10080/wz10.zip)

この部分はお客様ごとに確認してください。

★Android 用 apk ファイル

[http:// 192.168. 11.101:10080/a.apk](http://192.168.11.101:10080/a.apk)

この部分はお客様ごとに確認してください。

- ④ インストーラファイルがダウンロードされます。

※Android 用 apk ファイルは、Google Play からダウンロードできます。

google play で「e トーカー」で検索し、「e トーカーGL50 for School」を選び、インストールしてください。

(3) iPad へのインストール

iPad 用アプリは、APP ストアからインストールします。

APP ストアにて、「e トーキー」、「eTalkie」、「GL50」で検索してください。

※APP ストアに登録されているアプリの名称は、「e トーキー GL50 for School」です。



① ダウンロードボタンを押します。



② インストールが始まります。



③ インストールが完了しました。
「開く」ボタンを押すとアプリが立ち上がります。

また、
アプリ画面にアイコン (eTalkieGL50C) が追加されます。これをタップするとアプリが起動します。



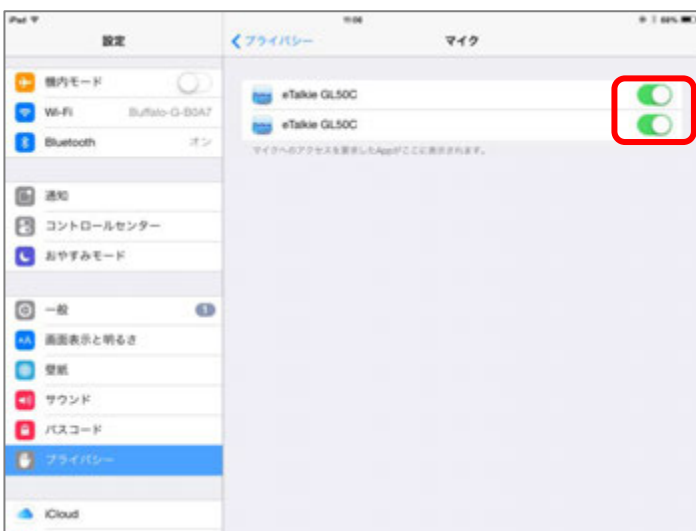
iPad へのアプリインストール完了後、ファイルアクセスの許可設定を行います。



① iPad の「設定」アプリを起動します。
そして、「プライバシー①」を選択します。



② 上の図で、「写真②」を選ぶと、左図の画面が表示されますので、
eTalkie GL50C を ON にします。
※左図のように、スライドスイッチを
右に移動させ、緑色表示になるように
します。



③ 一番上の図で、「マイク③」を選ぶと、
左図の画面が表示されますので、
eTalkie GL50C を ON にします。
※左図のように、スライドスイッチを
右に移動させ、緑色表示になるように
します。

環境設定の手順

ネットワークの設定

<e トーキー®> を用いて授業を行うとき、電子黒板用端末、教師用端末、生徒用端末のすべてが同じネットワークに接続していることが必要です。

接続方法は、有線 LAN (LAN ケーブル) による接続、無線 LAN (Wi-Fi) による接続、及び、有線・無線の混在状態での接続のいずれの方法も利用できます。

1 無線 LAN によるネットワーク接続

※詳しくは各機器の説明書を参照してください。

① 無線 LAN アクセスポイントの設定

※次の項目の設定を行います。

- ・アクセスポイントの名前
- ・SSID
- ・セキュリティ (種類、暗号化)
- ・ネットワークセキュリティーキー

※また、ルーティング機能を使わない (無い) 場合には次の設定を行います。

- ・IP アドレス
- ・サブネットマスク
- ・デフォルトゲートウェイ

※ルーティング機能のある無線 LAN 機器の場合には、DHCP を使うこともできます。

その場合、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの設定は不要です。

2 各端末の無線 LAN（ワイヤレスネットワーク）の設定

※設定方法は端末ごとに異なりますので、各端末の説明書を参照してください。

2-1. Windows PC への設定

① 「コントロールパネル」 > 「ネットワークとインターネット」 > 「ネットワークと共有センター」 > 「アダプタ設定の変更」の画面を開きます。

② 使用する S S I D のネットワークを選び、次の項目の設定を行います。

- ・セキュリティ（種類、暗号化）
- ・ネットワークセキュリティーキー

※また、ルーティング機能を使わない（無い）場合には次の設定を行います。

- ・IP アドレス
- ・サブネットマスク
- ・デフォルトゲートウェイ

2-2. Android 端末、及び、iOS 端末への設定

① アプリ画面から「設定」を起動します。

② WiFi の項目を開き、使用する S S I D のネットワークを選び、次の項目の設定を行います。

- ・セキュリティ（種類、暗号化）
- ・ネットワークセキュリティーキー

※また、ルーティング機能を使わない（無い）場合には次の設定を行います。

- ・IP アドレス
- ・サブネットマスク
- ・デフォルトゲートウェイ

iOS で、WiFi 接続時にブラウザが立ち上がって接続できない場合の対処法

特定のルーター（アクセスポイント）を使用している場合に、iOS で、WiFi 接続時にブラウザが立ち上がって接続できない現象が発生する場合があります。その場合、次のように対応してください。

- ① IP アドレスの設定を「固定 IP アドレス」にする。
- ② 「DNS」、および、「検索ドメイン」の IP アドレスを、ルーター（アクセスポイント）の IP アドレスと異なるアドレスに設定する。

※詳しくは iPad 等の WiFi 設定の説明書などをご確認ください。

関連アプリのインストール

下記アプリは<e トーキー®>のインストール時に自動的にインストールされるようになっていますが、次のような症状が出る場合には、以下の対応を行って下さい。

【症状1】

1. 電子黒板アプリで、スクリーンショットが撮れないとき。
2. 教師用アプリで、スクリーンショットが撮れないとき。
3. 生徒用アプリで、スクリーンショットが撮れないとき。

【症状1の対処方法】

- 1) まず、電子黒板用アプリ、生徒アプリをインストールしたPCに、以下のページから「Microsoft Visual C++ 2010 再頒布可能パッケージ」をダウンロードしてインストールしてください。

Microsoft Visual C++ 2010 再頒布可能パッケージ (x86)
(<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=5555>)

- 2) 上記で不具合が解消されない場合、以下をインストールしてください。

Microsoft Visual C++ 2010 再頒布可能パッケージ (x64)
(<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=5555>)

※上記と同じページ内にあります

※なお、上記の両方を一度にインストールしても問題ありません。

【症状2】

1. 生徒用アプリ（Windows 8.1, 10 タブレット PC 用）で、カメラが起動しないとき。

【症状2の対処方法】

- 1) まず、電子黒板用アプリ、生徒アプリをインストールしたPCに、以下のページから「Microsoft Visual C++ 2012 再頒布可能パッケージ」をダウンロードしてインストールしてください。

Microsoft Visual C++ 2012 再頒布可能パッケージ (x86)
(<http://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=30679>)

- 2) 上記で不具合が解消されない場合、以下をインストールしてください。

Microsoft Visual C++ 2012 再頒布可能パッケージ (x64)
(<http://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=30679>)

※上記と同じページ内にあります

※なお、上記の両方を一度にインストールしても問題ありません。

【症状3】

3. 電子黒板アプリで、ロック機能が正常に動作しないとき。
4. 生徒アプリ（Windows 8.1, 10 タブレット PC 用）で、ログイン時のSSIDが表示されない、名前入力時のスクリーンキーボードが表示されないとき。

【症状3の対処方法】

- 1) まず、電子黒板用アプリ、生徒アプリをインストールしたPCに、以下のページから「Microsoft .NET Framework 2.0 Service Pack 2 (NetFx20SP2_x86.exe)」をダウンロードしてインストールしてください。

Microsoft .NET Framework 2.0 Service Pack 2 (NetFx20SP2_x86.exe)
(<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=1639>)

- 2) 上記で不具合が解消されない場合、以下をインストールしてください。

Microsoft .NET Framework 2.0 Service Pack 2 (NetFx20SP2_x64.exe)
(<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=1639>)

※なお、上記の両方を一度にインストールしても問題ありません。